

謝花昇 いちはな しょう 自由民権運動家。慶應元年九月二十八日琉球島尻郡東風平生れ、ちんた 明治四十一年十月二十九日没（一八五〇—一九〇八）。明治十五年第一回沖縄縣費生（こ）こ（こ）上京、學智院、帝國大學農科大學に學ぶ。一十四年縣技師同僚官（こ）な（こ）土地整理事業等（こ）關與（こ）、縣知事奈良原繁（こ）對立（こ）（こ）辭職。三十二年沖縄博覧會（こ）結成（こ）（こ）雜誌『沖縄時論』（こ）創刊、參政權問題、土地整理問題等（こ）論議（こ）を張る（こ）一方、奈良原暴政（こ）糾弾（こ）のため、彈壓（こ）せられ狂死した。

大里康永 おほのさと けいなが 著 『沖縄の自由民権運動—先聲者謝花昇の思想と行動—』（昭和十四年九月二十日大平出版社）刊。

